

日本老年社会科学会第 56 回大会

展示会ご出展のお願い

会 期 2014（平成 26）年 6 月 7 日（土）～8 日（日）

場 所 下呂交流会館アクティブ
 岐阜県下呂市森 2270 番地 3

2014（平成 26）年 1 月

2014年1月6日

関連企業会社各位

日本老年社会科学会
理事長 長田 久雄
日本老年社会科学会第56回大会
大会長 大橋 明

日本老年社会科学会第56回大会

展示会ご出展のお願い

謹啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より弊会の活動に対し、ご理解とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の大会を2014（平成26）年6月7日（土）～8日（日）に岐阜県下呂市の「下呂交流会館アクティブ」にて開催する運びとなりました。

ご存じのとおり、日本は世界一の長寿国となり、百歳以上の高齢者も5万人強と急速に増大しています。また、認知症およびその予備軍を含めて462万人になるなど、高齢者に関連する諸問題が山積しています。

弊会では、医学、看護学、福祉学、社会学、経済学、建築学、心理学などさまざまな領域が協働しておりますが、この学術大会においては超高齢社会に対応すべく議論を深め、得られた知見について社会に発信していく時間としていく所存です。

この機会に関係各位のご協力を得まして、本学会の関連行事として附設展示会を設け、優れた機器などを展示することは、斯界の発展に多大に寄与するものと考えております。

つきましては、展示効果が高い点をご考慮いただきまして、少々遠方ではございますが、本大会におきましてご出展くださいますようお願い申し上げます。

末筆ながら貴社のますますのご隆盛を心よりお祈り申し上げます。

謹白

【お問い合わせ先】日本老年社会科学会 第56回大会事務局

中部学院大学 総合研究センター内

〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地

電話：0575-24-2238（総合研究センター）

担当：小林・土谷（つちや）・亀山

E-mail : gero2014@chubu-gu.ac.jp

日本老年社会科学会第 56 回大会 開催概要

■展示会名称 : 日本老年社会科学会第 56 回大会

■学会会期 : 2014 (平成 26) 年 6 月 7 日～8 日

*前日 6 日午後より老年学関連を学究する若手の研究会が開催されますが、この日の展示は行いません。

■会場 : 下呂交流会館アクティブ

〒509-2202 岐阜県下呂市森 2270 番地 3 (JR 下呂駅より車で 7 分)

TEL: 0576-25-5000 FAX: 0576-25-5008

URL: <http://www.gero-k.jp/>

■主催 : 日本老年社会科学会第 56 回大会

日本老年社会科学会

理事長 長田 久雄 (桜美林大学大学院老年学研究科 教授)

第 56 回

大会長 大橋 明 (中部学院大学人間福祉学部 准教授)

■来場予定者数 : 約 400 名

■展示会事務局 : 中部学院大学 総合研究センター

〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目 1 番地

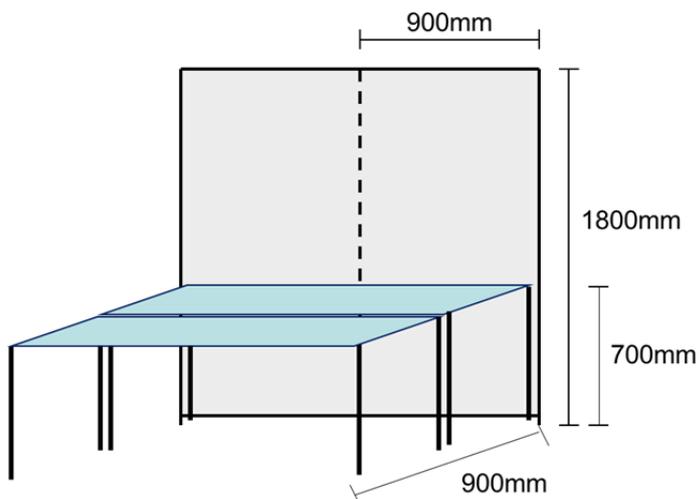
TEL: 0575-24-2238 FAX: 0575-29-3000

担当 : 小林・土谷 (つちや)・亀山

E-mail: gero2014@chubu-gu.ac.jp

■基礎小間仕様：

<機器展示> 机2本とパーティション2枚のブースとなります。照明はありません。



<書籍展示> 机1本（幅 1,800mm×奥行き 450mm×高さ 700mm）

*電源の使用や机の追加など（別料金）のご希望がありましたら、備考欄にお書きください。別途ご連絡いたします。

*社名のパネルは簡単なものを用意いたします。出展決定後、ご担当者様とやり取りをさせていただきます。

■申込小間数：出展申込小間数は、1小間を単位として小間数に制限は設けません。

■小間位置：申込締切後に、出展物の種類、小間数等を勘案し、主催者が調整させていただきます。ご了承ください。また、出展者が主催者の許可なく小間の譲渡や交換を行うことはできません。

2014年度 日本老年社会学会第56回大会の概要

I. 大会長 大橋明（中部学院大学人間福祉学部）

II. メインテーマ 「続・生老病死の科学と教育
— いかにか生きるか、いかにか生きるか —」

III. 期 日 2014年6月7日（土）～8日（日）
（前日6日（金）に「老年学系若手合同研究会」を開催しますが、大会そのものは7日からです）

IV. 会 場 下呂交流会館アクティブ
岐阜県下呂市森2270番地3（JR下呂駅より車で7分）

V. 主なプログラム

- ・特別講演 「中高年者のうつ病の理解 — うつや不安との上手な付き合い方 —」
講師：大野裕（国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター）
- ・講演 I 「Exceptional Longevity in Cultural Context: A Comparison of Japan and the United States」
講師：Peter Martin（Iowa State University），権藤恭之（大阪大学）
- ・講演 II 「転倒予防と認知症予防における『ふまねつと運動』の効果」
講師：北澤一利（北海道教育大学）
- ・シンポジウム I 「災害への老年社会科学の責任と役割」
企画・ファシリテーター：白澤政和（桜美林大学）
- ・シンポジウム II 「認知症とともに地域で生活する、ということ」
企画・ファシリテーター：高橋龍太郎（東京都健康長寿医療センター研究所）
- ・シンポジウム III 「高齢化社会における宗教の意義と問題」
企画・ファシリテーター：Masami Takahashi（Northeastern Illinois University）
- ・大会企画フォーラム 「老年学と大学教育 — 老年学を学んだ後の就活状況 —」
企画：大島寿美子（北星学園大学）・田辺毅彦（北星学園大学）
- ・自主企画フォーラム（2題）
- ・奨励賞受賞記念講演
- ・一般報告（ポスター発表）
- ・インタレスト・グループ

VI. 参加費

会員：8,000円

学生：4,000円（学生証提示必須，大学院生は除く）

非会員（両日参加）：10,000円

非会員（1日のみ参加）：5,000円

VII. 参加者数（予定）：約400名

VIII. 一般報告数（予定）：約100件

IX. お問い合わせ

【日本老年社会科学会第56回大会事務局】

〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地

中部学院大学総合研究センター（小林、土谷、亀山）

TEL: 0575-24-2238 FAX: 0575-29-3000

E-mail: gero2014@chubu-gu.ac.jp

【日本老年社会科学会事務センター】

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル

（株）ワールドプランニング内

TEL: 03-5206-7431 FAX: 03-5206-7757

E-mail: rounenshakai.center@nqfm.ftbb.net

日本老年社会科学会第 56 回大会 ご出展申込書

締切日：2014 年 3 月 31 日（月）

メールか FAX にて日本老年社会科学会第 56 回大会事務局までお送りください

E-mail: gero2014@chubu-gu.ac.jp FAX: 0575-29-3000

ご出展希望形式 および口数等	<input type="checkbox"/> 展 示 (小間) <input type="checkbox"/> 書 籍 (本) (□にチェック、またカッコ内にご希望の小間数等をご記入ください)
貴 社 名	
ご担当者	
ご連絡先	〒 _____
お 電 話	
FAX	
備 考	